

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月31日
南信州地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	9	課題区分	C		
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属 企画振興課
事業名	南信州Uターン就職・地元就職促進事業			電話	8-237-2314
				E-mail	minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	リニア中央新幹線・三遠南信自動車道整備を見据え、市町村、広域連合、県が一体となり南信州への移住者増を図る。			
	現状と課題	地域での人口流出や少子高齢化により、企業の人材不足が深刻化している。特に、南信州地域では、高等学校卒業後に進学等により地域を離れる若者が多く、Uターン就職率は3割程度と県平均の4割よりも低い状況となっており、地域産業の将来を担う人材の確保と育成が喫緊の課題となっている。このため、県内外に進学している学生に対し、より一層、地元企業の情報や地域で働く魅力の情報発信が求められている。			
内容	(変更後の内容)	<p>○大学・企業マッチングフェアの開催 南信州地域の企業と大学の関係性構築をサポートし、企業情報を大学側に効果的に伝えるため、企業人事担当者と大学就職担当者とが一堂に会する情報交換会等を開催する。</p> <p>○企業人事担当者向けスキルアップセミナーの開催 リクルート活動に関するノウハウ強化を求める管内の企業を主な対象とした、企業人事担当者向けのリクルート活動に関するスキルアップセミナーを開催する。</p> <p>○「おためしインターンシップ」イベントの開催 県内外の大学生等に、南信州地域の企業の「おためし」型のインターンシップを体験してもらい、後日の本格的なインターンシップへの参加を誘導する。併せて、企業の本格的なインターンシップ受入実施のきっかけづくりとする。</p> <p>○高校生向け地元就職啓発セミナーの開催 進学前の高校生に対し地元就職に関する理解を深めるためのセミナーを開催する。</p> <p>○保護者向け地元就職セミナーの開催 子どもの地元就職に関する理解を深めるための保護者向け就活セミナーを開催する。</p> <p>○インターンシップ受入企業の開拓及び企業情報の発信強化 南信州地域内におけるインターンシップ実施企業の増加や企業情報の発信強化を図る。</p> <p>○「シューカツNAGANO」等を活用した学生への情報発信 県外へ進学した大学生や県外へ進学する高校生等に対して、南信州の就活・企業情報をタイムリーに届ける。</p>			
		事業期間	令和元年6月 ～ 令和2年3月		
成果目標 (成果指標)	○大学・企業マッチングフェア 参加団体:30校30社 ○企業人事担当者向けスキルアップセミナー 参加企業:30社 ○「おためしインターンシップ」イベント 参加学生:30名				
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	南信州Uターン就職・地元就職促進事業	各種イベントの開催等	3,974,007		
	合 計		3,974,007		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果	評価	
	①大学・企業マッチングフェアの開催(R1.10.29、10.30) ②企業人事担当者向けセミナーの開催(R2.2.25) ③おためしインターンシップの開催(R1.12.23、R2.1.10) ④高校生向けセミナーの開催(R1.10.16飯田OIDE長姫高校、R1.11.7下伊那農業高校) ⑤保護者向けセミナーの開催(R1.7.28、R1.12.21) ⑥インターンシップ受入れ企業の開拓及び企業情報の発信強化(年間を通じて実施) ⑦「シューカツNAGANO」等を活用した学生への情報発信(R2.1月～3月)		①14校30社参加(申込18校32社) ②18社19名参加(申込20社21名) ③12/23 5名(申込6名)、1/10 7名(申込10名)参加 ※12/24中止 ④10/16 2年生79名、11/7 2年生152名 ⑤7/28 30名、12/21 18名参加 ⑥インターンシップ受入れ企業:44社→59社に増加、シューカツNAGANO登録企業:18社 ⑦登録促進カード5,000部を高校、大学等へ配布。インターンシップ情報チラシ50,000部を大学、各世帯等へ配布。新型コロナウイルス感染症等の影響により、目標値を下回る事業もあった。	<input type="radio"/> 期待以上 <input type="radio"/> 期待どおり <input checked="" type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	○市町村や飯田職業安定協会等の関係機関との連携を強化し、これまで以上に地元企業の認知度向上や関係づくりを推進していく。 ○今後も大学と企業の懇談会など、参加者の満足度が高く、実効性のある事業を開催することで、Uターン就職・地元就職が促進するよう支援していく。				